



としておくとべんりです

みんなで走ろう 輝しい明日に向けて

市民憲章

一 健康で働き 心のかよう
家庭をつくりまします

一 きまわりを守り

いたわりあい 助けあつて
住みよいまちをつくりまします

一 自然を生かし 環境をと
とのえ ぐらしのゆたかな
まちをつくりまします

一 夢をもち 正しく強く生
きる青少年の育つ まちを
つくりまします

一 教養を深め 文化の香り
高い まちをつくりまします

市民の広場

11日 伊深連絡所
25日 市役所

9時/12時
市長と気軽に話し
ください。

わたしの描く

快適で
住みよい
町づくり

市長 高橋 三郎
三和町 池 勉

「発展」の二文字

昭和二十九年四月、田園都市建設の大構想のもと、賑々たる息吹の中に美濃加茂市は誕生し、この四半世紀すばらしい未来に向けた

めざましい経済成長に伴い、市民生活は一变し、わたしたちの町の中心部も都市化は一日顕著。郊外平坦地でもは場整備が進み、地形的にも大きく変ってきた。

しかし、市の北部の地域では、過疎という言葉は聞けど、発展の

今日的美濃加茂市に成長した。合併当時、牛馬が耕作の主役をなし、ゴム輪の荷車が路上の文明の力であったことからして、果して二十五年後の日本の姿を誰が想像したであろうか。

「ああ懐かしい。あれもこれも昔のままで」と二十年ぶりに帰郷する人は懐かしくとも、この地に永住する者は喜んでばかりいられない。

25周年を意義ある年に

市長 高橋 三郎

〔新年のごあいさつ〕

期であると考え、こうした意義ある年を一節として、市の現状を見つめつつ青年都市としてさらに発展、飛躍の年となるよう御身努力いたす決意でございます。

例えば、市の産業発展に大きな比重を占める木曾川右岸用水、ほ場整備事業、駅前再開発事業などの大事業の推進、あるいは、文化センター、図書館の建設を始め、

が望まれる木目こまかな諸施策を進めてまいりたいと存じます。

「私と市長のはがき」でみなさんのお声を市政に反映するよう特に心がけてまいりましたが、今年はいよいよこのことをさらに充実し、みなさんの期待と要望にお応えし、活力あるまちづくりに全力を尽くしてまいります。

願いますと、昨年は円高、構造不況といった経済情勢の中にあつて、本市も市政推進のうえで幾多の問題と直面し、なかなかむづかしい年でもありました。

そこには、みなさんが築きあげられた都市基盤の上に、恵まれた自然環境、立地条件を生かし、地域にマッチした構想を具体化、実現しなければなりません。

道路、公園、下水道など住民要望に応じた生活・文化施設の充実もその一つでございます。

一方、高度成長から安定成長へと移行するなかで、真にみなさん

「二文字が少ないのが寂しい。」「ああ懐かしい。あれもこれも昔のままで」と二十年ぶりに帰郷する人は懐かしくとも、この地に永住する者は喜んでばかりいられない。



市長 高橋 三郎

自然の調和した町



山之上町 山田 清司

の美しい自然も、手の加えようによつてはなお一層美しく整えることができ、それが地域住民の生活上に結びつく町づくりであつてほしい。

すばらしい明日の美濃加茂市のために、みんなががんばろう。

美濃加茂市の前途は限りなく開けている。ただ前進あるのみだ。

縁あって私がこの地を第二のふるさとにしてから、はやくも十一年目を迎えている。

ある日突然、郷里の友人が来訪し、かつてこの地を踏んだことのある彼は、「この辺も随分変わったなあ……」と漏した。

すでに、ある程度開発整備されたこの地に住むようになった私ですら、この十年に驚くほど私たちの町の変るようすを見てきているのだから、彼の口からこんなことが飛び出すのも当然であろう。

これからの私の第二のふるさと

心が通う町に



加茂野町 木村 まつあ

は、近代的都市としての要件を備えた住みよい町として大きく変貌することだろう。また、そうあつてほしい。でも、幼い子らの遊び場だった田舎道や野良が、ただ単に大きな道になり工場や緑が少ないうち地だけになってはしくはない。

住民の要望によって軒下まで舗装された道路ができ、防災のために川筋の土堤も白いコンクリートで高く固められりっぱな川となつたが、子どもたちに、野山で駆けめくり、小川の清流で魚取りができるような豊かな自然を残しておいてやりたい。

いすれにしても生活環境が整備され、豊かな町であることは望むところであるが、将来、公害や無差別な開発によって自然に近づくことができなくなるような町、心の貧しい町にはなつてほしくない。

私たち主婦は、今までにどうし

たら美濃加茂市が豊かな住みよいまちになるのか考えたことがあるでしょうか。

やはり私の場合は、考えていたとしても家庭中心にすぎなかったと思います。この原稿を書く機会を得たことにより、市民として家庭中心からさらに大きな視野に立つて考えなければいけない気が湧いてきたことを感じました。

そして私は、この気持がさめやまぬうちに多くは申しません、一言だけ綴ることにしました。

私の愛する郷土美濃加茂市は、市民と自然が調和された住みよいまちだと思っています。高度成長がもたらした物質面の豊かさ、反面、精神面についてはどうでしょう。か：私たちの回りにおける青少年の育成、地域連帯感、さらにおとしよりの問題をとり上げて、話しを聞くたびに淋しい思いがして心の豊かさが欠けていると思ひます。

おりしも市民憲章が制定され、さらに市立図書館の開館、文化センターが建てられる様に聞かれます。こうした時代にこそ、真の心の豊かさを求めるに最も必要な施設であり、人づくりのためにも多くの人が望んでいることだと思います。

さらに、一人一人が心と心がか

連帯と和のある町



太田町 小津 達雄

よう家庭生活、社会生活を送るならば、必ずすばらしいまちになると思ひます。

まだ朝もやも消えやらぬ国道を忙しい仕事に追われつつ、自動車のハンドルを握り、ふとガラス越しに外の景色を見た。

基盤の目のように整然と区画された田んぼが広がり、その中に色とりどりの真新しい家々が見え、かなたには立派な学校や体育館、あるいは、商店のビルがまばゆい朝日に映し出され、一瞬ハンドルの手が緩む。

私はこんな美濃加茂市を見て、たくましい町づくりの息吹を感じ、この町に住んでよかったと思つた。

比較的政治に目をやることを怠りがちだが、計画的な施策がとられ、今後あの時私が感じた町以上の調和のとれた町が建設され、子どもたちも好んでこの町に住んでくれるような魅力ある町になつて

文化都市の建設



下米田町 諸 橋 彩子

私は、美濃加茂市がどんな町かと聞いたら、どう答えるだろうか、時々そんなことを考えたりします。

即座に答えるものを持ち合せていない私は、不幸であり反省したかもしれませんが、ただ一つ幸せと感じていることがあります。それは自然の豊かな恩恵に浴して生活で

ほしい。

また、とかく最近、心のふれ合いとか地域社会の和ということばをよく耳にするが、私の日々の生活の中でも、例えば多くの人のとの出合いの時、自己中心的な発言や行動にめぐり合い何にか寂しい思いをすることがある。

素直な気持でお隣りさんに「おはよう」と声をかけ、行きかう知人に「オッス」と気軽にあいさつができるような、共に打ち解け合つて話ができる、連帯と和が持ち続けられるような町を、我が子らのためにも作ってやりたい。

きる土地柄であり、このよき生活環境が私の心をくくみ、市の産業、文化の発展の母体であるといふことです。

わたしは、この生活環境の上で、文化性を市民としてどれだけ意識しているでしょうか。

美濃加茂市は豊かな自然、先覚者の文化遺産、延々と続く歴史の上に築かれた文化性において、すでに立派な土壌であることは、すばらしいこととあります。ただ、その文化活動は地域、個人において根強い欲求がありながら、市民としての盛り上りに欠けるのはなぜだろうかとも考えます。

今、図書館の建設、文化センターの構想、教育環境の充実する植音が心地よく聞かれますが、物質的充足度だけで文化性を計るのではなく、人生を生きがいのあるものとするように努力すべきではないでしょうか。

いずれにしても、遅過ぎながらの感じもありますが、それだけに待ち望む声も大きいと思います。惜しまず十二分の投資と、施設の活用されることを期待するばかりです。

とうとうと流れる木曾川畔に映し出される文化の殿堂を夢見、自然と教育環境の融和した文化都市誕生を、私のイメージとして抱き

つづけています。

人柄のよい町に



山町 渡辺 いち子

この地に生まれ育ち、こよなくこの町を愛し続けること四十数年。

だれもが、毎日見ている我が子の成長の度合いは遅くみえ、久しぶりに会う他人の子の成長は早いものだと感じるように、わたしたちの美濃加茂市も、住んでいる者にはその発展ぶりが遅くも感じられます。しかし、私の記憶と結びつけて振り返って見ますと、多くの人の努力ですばらしい進歩と発展したと、我が家の前の道路と、眼下に見える新青梅橋をながめながら感じます。

旅に出ていつも感ずることですが、高い教育、美しい景色、珍しい食べ物、求めているしほしの道。でも帰宅時に決って話す言葉は、美濃加茂市は清流、木曾川をはじめとする美しい自然に囲まれた住みよい町であるということであり、決して他の場所には住みたく

ないということです。でも、そうした美濃加茂市に決して満足している訳でもありません。

ある日、市外に職を持つ方が「〇〇町は、住んでいる人の人柄もよく、安心して働ける」と、こんなことを言われ、私は寂しく思いました。こんな言葉が聞かれるうちは、まだ指摘された町の人柄を見直し改善すべき余地が残されていると思うのです。

人柄が良いという事は、一人の力ではできません。決してお金がかかることでもないで、みんなの気持で「人柄のよい町」といわれるような美濃加茂市にしたいものです。

そして、今にも増して、永住の地をここに求めてやって来る人たちが増え続けるような町にしたいものです。

心豊かな人づくり



伊深町 井 可津美

今日の社会世相の著しい変化の中にあって、人づくりということ

ばはもうすっかり聞きなれたことばになりました。

次代を担う子どもたちの人づくりは、何んといっても現代の大平の家、主婦、母が中心となっているといつも過言ではないと思います。家をしっかりと守ることを任せられた私にも、当然、この安易なようでもむづかしい課題に振り回されなければなりません。

「明るく心の温かい子であってほしい」「人に迷惑をかけない子であってほしい」などと、幾つもの望みを子に託しながら、知らぬ間に子育てを終ってしまいました。

やがて子どもは成長し家を離れたが、子どもの受けとめ方はともあれ、故郷を忘れず真面目であってほしいとひたすら願っていた。

何年も前に、故郷に安らぎを求めて帰る子には、それなりに心に調を与えて帰す親でなければと家庭教育で学んだことを覚えていますが、当地の恵まれた自然をバックに、お互いの力でできる人づくりを今一度考えて、近い将来

結となつても心豊かな人づくりに心するよう社会ができることを願ってやみません。

市内北部の静かな山あいに暮す一人の女ですが、ささやかな陰の力になれることを願っています。

お知らせ



住宅資金の利子補助 申請は31日まで

市は、勤労者の住宅建設資金の支払利子について補助を行っています。

今年度の申請期限が1月31日となっていますので、早めに申請してください。

▽対象者 市内に1年以上居住しているか、市内の事業所に1年以上勤務している方で、昭和53年中に市内の金融機関もしくは、労働金庫から建設資金を借り入れられた方

▽利子補助額 借り入れ金利が年七パーセントを超える分の二パーセント以内で、借り入れ額のうち二百万円までのものについて3年間補助します。

なお、詳しくは市商工観光課でおたずねください。また、申請書類などは市内の金融機関、市商工観光課にあります。

市長にはがきを出そう

あなたの意見や要望を

この一年間に二〇〇通が

「わたしと市長のはがき」の制度がスタートしてから、市政の各分野にわたり多くの意見や要望、あるいはお尋ねなどが寄せられ、十二月までにその数は約二〇〇通にものぼりました。

市では、はがきで寄せられた要望などで、実現可能なものについては速に実施するよう、また、早急に実現できないものについては、積極的に事業計画に取り入れるなど、住みよい街づくりに生かしてきました。

市議会第四回定例会は、十二月十二日から二十一日までの十日間の会期で開催され、次の案件のほか今年度の一般会計補正予算などを含む十八案件を原案どおり可決・承認しました。

十八案件を審議

第四回定例市議会を開催

▼期末手当を減額
市議会議員、特別職職員の十二月の期末手当が、報酬月額額の二六〇割から二五〇割に引き下げられ、また、一般職員についても同様一〇割引き下げられました。

▼産廃処分場建設反対請願を採択
蜂屋町に(株)伊藤商事が計画している産業廃棄物最終処分場建設反対に関する請願は、今議会で採択されました。

お知らせ

9	8	7	6	5
和地区	山之上・蜂屋・伊深・三上町、加茂野地区	太田(深田・下町・中町・上町)、加茂野地区	太田(東町・北町・西町)地区	下古井・下米田地区
				上古井地区

はがきの内容と件数

関係者	84
関係者	51
関係者	46
関係者	16
関係者	13
関係者	10
関係者	4
関係者	52
関係者	276
関係者	合
関係者	計

不燃物の収集日

(二月)

26~31	24~25	23	22	19
市福祉事務所	古井連絡所	山之上連絡所	加茂野連絡所	伊深連絡所
9時~4時	9時~4時	9時~4時	9時~4時	9時~12時
				1時~4時

切手をはらずに

ポストへ

このはがきを出すときは切手をはる必要はありません。住所、氏名、電話番号ははっきりと、要望などは問題をしぼって書いてください。

わたしと市長のはがきについて詳しくは市秘書課(⑧二一内線二五三)へお尋ねください。

土木関係が一位

昨年一年間に寄せられたはがきは二百通で、その内容は次の表のとおりです。

保育所入所児童

19日から受付

市は、4月から市内の公・私立保育所へ入所を希望される児童の受け付けを1月19日から行います。土曜日は12時までです。



水道料金が値上げ

基本料金(20mm以下) 950円

健全な企業会計を保つ

第四回定例会市議会で、上水道および簡易水道給水条例が改正され、四月一日以後の便分から料金が値上げされます。

市の上水道は昭和三十三年から始まり、給水量は住宅の増加、井戸水からの切替え、あるいは生活環境の変化にともない給水量も増加の一途をたどり、著しい水源不足が目立ちはじめた昭和五十一年、木曾川右岸用水計画の一環として進められた県営浄水場が山之上町に完成、市は県営浄水場から受水して市内の家庭に上水道を安定供給しています。

この市上水道のうち、県の浄水場から受水した上水は、受水量に応じて受水料を払っていますが、受水料は、県議会で昭和五十六年までの料金がすでに決定され、昭和五十四年四月から五十六年三月までは、一円につき現行より二十一円高い六十八円となっています。

市では、経費の節減に努めています。また、簡易水道については別に料金が定められました。

基本料金

20mm以下	950円
25mm	1,050円
40mm	2,700円
50mm	4,400円
75mm	8,800円
100mm	13,200円
125mm	16,500円
150mm以上	26,200円

従量料金

20mm以下	10mmをこえる分1mmにつき120円
25mm以上	1mmにつき120円

計算例①

口径20mmで1か月20mm使用した場合
基本料金 使用量 基本水量
950円 + (20mm - 10mm) × 120円/mm = 2,150円

計算例②

口径25mmで1か月20mm使用した場合
1,050円 + (20mm × 120円/mm) = 3,450円

また、給水施設の増設、近代化あるいはその他の経費の増大により、現行料金での公営企業の独立採算制を堅持することが困難となってきました。

このため経費を既利用者と新規加入者で、公平かつ適正な料金で負担していただくことに市議会で決定されました。

主な改正は右の表の通りです。

なお、伊深簡易水道については市上水道と同様に改正され、簡易水道については別に料金が定められました。

市民文芸集にご投稿を

市では、みなさんの間で文化教育に対する関心が日増しに高まっていることから、要望に応えるため、来年度には市立図書館の開館、さらに文化センターの着工を計画しています。

そこで今回、文学を愛するみなさんの作品を募集し、これを市民文芸集として発行することにしました。

みなさん一人一人が自分達の文芸集にするため、多くの方の応募をお待ちします。また、新しく誕生する市民文芸集の愛称もあわせて募集します。

▽内容 短編小説、随想、説書、感想文、現代詩、短歌、俳句、

競争入札の参加申請書を受付

昭和54年度の市の建設工事請負や、物件の販売関係で競争入札に参加しようとする方は、次により競争入札参加資格審査申請書を出してください。

▽申請書の様式
建設工事の請負申請は岐阜県工事請負指名がいの指定様式を準用します。また設計管理、調査及び測量関係は岐阜県様式を準用、物件の製造、販売関係は岐阜県様式を準用します。

申請は、市総務課で用紙をお渡しします。

▽提出先 市総務課

▽受付期間

・物件の製造販売 2月1日/10日

・設計管理、調査測量 2月13日/17日

・建設工事 2月19日/28日

なお、郵送による受け付けはいたしません。必ず持参してください。

川柳など
▽応募資格 市内在住の方(小・中学生は応募できません)
▽応募方法 ・4000字詰原稿用紙7枚以内とし、郵送または直接応募先まで
・1人5点以内
・市民文芸集の愛称も考えて、忘れないように同封してください。

▽応募先 市教委社会教育課

▽締切期日 54年1月31日

▽発行予定 54年3月末

くわしくは、市教委社会教育課

(3)211-11(内線311)でおたずねください。

おめでとう新成人

式典で記念講演

「二十歳」を迎えられるみなさんの新しい門出を祝う「五十四年成人式」が、一月十五日午前九時から、中濃体育館で行われます。今年、めでたく成人となられる市内の若人は、六百十六名（男三百名・女三百十六名）で、法律上、必ずかすの権利義務が生じ、大人

もの仲間入りをします。

市では、これらの新成人の誕生を祝福するため成人式を行います。式典では、市青少年少女合唱団のコーラス、や記念講演をします。新成人とその父兄の方は、この意義ある式典にぜひご参加ください。

市民のみなさんへ

美濃加茂市の原動力となる若い芽、若い力をもつ彼らの成人式典に、市民の方も自由に入場できますので、みなさん一緒に新成人を祝ってあげてください。

なお、この式典での記念講演は次のとおり行われます。

- ・講師 元NHK放送作家 梅田 久雄先生
- ・テーマ 「若き日のともしび」
- ・講演時間 午前十時半～十二時

清流

私は主人の仕事の関係で尼崎市で十年ほど生活していましたが、ご存じの通り京阪神工業地帯の中心で、公害も多く、

騒音も多い町で、私たち一家にとって決して住みよい町とはいえませんでした。

二年ほど前、美濃加茂市



伝統を大切に

蜂屋町 三輪 たか子

へ帰って来て、きれいな水や空、すぐれた伝統がまだまだたくさん残っていてほっとしました。田舎育ちの私は頭上で真夏の太陽が照りつけるころになると、光化学スモッグ注意報や警報が出る

へ帰って来て、きれいな水や空、すぐれた伝統がまだまだたくさん残っていてほっとしました。田舎育ちの私は頭上で真夏の太陽が照りつけるころになると、光化学スモッグ注意報や警報が出る

たびに、子どもたちは屋内にとじ込められ、自分が幼なかつたころ何んの心配もなく暮らして野山で遊び回った、あの古里の感触を我が子に味わわせてやりたいと、東の空を見て思ふこともしばしば

またこうした恵まれた環境の中で生活できる私は、せめて家庭で、例えばインスタント食品による家庭の味ではなく、ますますよいから真心をこめた夕食を囲み、一家だんらんの中に古くから伝わる伝統を語り、引き継ぐようなことにも、せいぜい努力したいなあと思っています。

お知らせ

くわしくは、市総務課契約係 ずねください。(②二二一内線二五七)でおた

償却資産の申告は31日までに

事業用資産を所有している方は、毎年1月31日までにその内容を申告することになっていきますので、必ず行ってください。

・償却資産とは、土地、家屋を除く事業用の資産で構築物、機械、車輛、運搬具、備品などです。

・1月1日現在所有しており、税法上損金、または必要経費に算入されるもの

・申告先 市税務課固定資産税係 (④二二一内線二三四)

植木用苗木の申込を受付

市森林組合では、昭和54年春の山行用苗木を次により受け付けします。

希望者は、市農務課または各連絡所に注文書がありますので記入の上申し込みしてください。

・受付期間 1月16日～2月20日

・単価 (組合員価格)

杉 3年 1本	60円
杉 3年 1本	61円
サシ杉 2年 1本	59円
森林肥料 1袋	1450円

設備資金利子補助申請は早めに

市では、中小企業の方を対象に設備資金にかかる利子補助、信用保証料の助成を行っています。

みなさんの中で、この制度を受けようとする方は、申請期限が迫りましたので早めに申請してください。

▽共通事項

・申請先 市商工観光課 (③二二一内線二九〇)

【設備資金利子補助】
融資元金に年利一・五割を

・申込期限 1月31日

ふるさたの

しあわせ

左義長

一月中旬ころに左義長が行われます。左義長は地区によって日時や様式が一定していませんが、十四日早朝か日の暮れ、または十五日の早朝に行われます。

左義長はドンドともいわれ、トンドというのが古い方だそうですが、今はほとんどドンドというようです。

左義長の前になると地区の子どもたちは「ドンドや左義長、もち

のかけあふれ」とはやしながら、お正月に使った松飾りやしめ縄を家々から集め、村の広場や畑など一定の場所（ドンドバという）に薪と共に積み上げます。

その中心には神のよりましとして長い竿を立て、その先端にボンデンを付けます。このボンデンは直径一・五メートル位の竹の輪に飾り物として御幣や破魔矢、福引きなどを付けたものです。

さて、それに火をつけて勢いよく燃え上らせるのですが、このとき最初の燃えがらが高く舞い上ると十字が上達するといわれています。

またドンドの火で餅を焼いて食べるとかぜを引かぬといって、餅

を餅に入れて持参し、オキの火で焼きます。

最近ではアミの上で焼く人が多くなりしましたが、直接オキの上で灰をつけて焼かなければ効果がなそうです。



太田小学校での左義長（昭和52年）

中濃体育館だより



月	日	曜日	行	事
1・4	木		市職員御用始式	
8	月		可茂消防出初式	
々	々		軟野連ブロック理事長会	
々	々		体育指導員会	
15	月		市成人式	
21	日		休日体育館で	
27	土		若宮きぼう子供会スポーツ会	
28	日		中部電気保安協会バレーボール大会	
々	々		美濃加茂地区クラブ指導者研修会	
2・3	土		市農協職員卓球大会	

休館日 1～5日、10・24日(第2・4水曜日)

スキー教室・スキー大会ご案内

▽スキー教室

期日 1月21日(日)

会場 舟山スキー場(大野郡)

参加料 2,000円(バス・保険料)

▽市民スキー大会

期日 1月28日(日)、10時現場受付

会場 白鳥スキー場(郡上郡)

種目 大回転競技

・催物についての不明な点は、市教育委員会体育課(中濃体育館内・03241まで)でおたずねください。

お知らせ

今月の相談

育児相談

12日 吉井公民館

1時30分～3時

成人病相談

19日 加茂野連絡所

9時～11時

小山観音堂

16日 牧野公民館

9時～11時

佐口公民館

23日 9時30分～10時10分

本地公民館

妊婦学級

11・25日 市役所

1時30分～4時

心配ごと相談

毎週水曜日 中央公民館

秘密厳守 1時～4時

結婚相談

毎週土曜日 産業文化会館

秘密厳守 1時～4時

高令者無料職業紹介

10日 市役所

1時30分～3時

一歳半幼児検診

26日 産業文化会館

1時30分～2時

二種混合予防接種(2回目)
・該当者 昭和51年5月1日～51年12月31日生
・母子手帳を持参

22	19	18	17	1/16
下米田連絡所 1:30 / 2:00	産業文化会館 1:30 / 2:00	伊深連絡所 1:30 / 2:00	上吉井公民館 1:30 / 2:00	下吉井公民館 1:30 / 2:00
三和連絡所 3:00 / 3:15	下米田連絡所 3:00 / 3:15	伊深連絡所 3:00 / 3:15	上吉井公民館 3:00 / 3:15	下吉井公民館 3:00 / 3:15

建築士試験の準備講座

受験者のための準備講座が次のとおり開催されます。

▽主催 全日本建築士会岐阜県支部(岐阜市岐田10-51-2)

▽期日 54年3月7月中旬

▽開催場所 岐阜、大垣、美濃、加茂、土岐の各市

▽申し込み 2月15日までに同支部へ。

今月の納期

1月31日限り

市・県民税(4)
国民健康保険料(7)